

平成28年10月6日

国土政策局 離島振興課

## 『しまっちんぐ2016(秋)』“特設サイト”を開設し、 参加民間企業等を募集します。

— 離島発の地方創生の一翼を担ってみませんか？ —

- 「しまっちんぐ」は、離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を提供し、離島の活性化につなげる取組です。
- 今年度は12の離島地域が参加し、平成28年10月29日（土）に、離島と企業の商談・交流の場「しまっちんぐ2016(秋)」を東京で開催します。
- 今回、企業のエントリーを受け付けるため「しまっちんぐ2016(秋)」特設サイトを開設し、参加離島地域の概要を公開するとともに、今後、ワークショップの様子や各離島地域が考えるプロジェクトを順次公開予定です。
- しまっちんぐの取組や各離島のプロジェクトに興味をもった企業は、「特に連携したい離島」や「事業内容・PR」等を登録し、特設サイトからエントリーしていただきます。

### 1. 「しまっちんぐ2016(秋)」特設サイトについて

平成28年10月6日（木）10:00に特設サイトを開設し、民間企業等のエントリーを受け付けます（10月27日（木）〆切）。(<http://shimatching.mlit.go.jp/>)

### 2. 「しまっちんぐ2016(秋)」概要

日 時：平成28年10月29日（土）13:00～17:30（予定）  
場 所：ヤフー株式会社コワーキングスペース「LODGE」  
（東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町18F）  
内 容：参加離島のプレゼンテーション、企業のプレゼンテーション、マッチング交流会 など

### 3. 募集概要

「しまっちんぐ2016(秋)」特設サイト (<http://shimatching.mlit.go.jp/>) 内のエントリーフォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。

参加資格：離島地域のビジョンを理解し、離島地域と協働で、地域課題の解決につながる活性化プロジェクトを実施することができる民間企業等

参加費：無料

応募〆切：平成28年10月27日（木）12:00

（詳細は「別添1」募集要領をご覧ください。）

#### 4. 参加離島の概要

参加離島地域の概要は「別添2」をご覧ください。各離島のビジョンと活性化プロジェクトは特設サイトにて順次公開予定です。

##### 参加離島：12地域

	市町村名	島名
1	北海道利尻町	利尻島
2	北海道羽幌町	天売島
3	新潟県佐渡市	佐渡島
4	愛知県西尾市	佐久島
5	岡山県笠岡市	笠岡諸島(高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島)
6	広島県大崎上島町	大崎上島
7	愛媛県松山市	忽那諸島(野忽那島、睦月島、中島、怒和島、津和地島、二神島、釣島、安居島、興居島)
8	福岡県北九州市	藍島
9	長崎県壱岐市	壱岐島
10	長崎県新上五島町	中通島
11	長崎県五島市	福江島
12	鹿児島県三島村	硫黄島

##### <問い合わせ先>

国土交通省 国土政策局 離島振興課

課長補佐 掛井 孝俊

振興係 中村 恭子

(代表) 03-5253-8111 (内線 29-615、29-636)

(直通) 03-5253-8421

(FAX) 03-5253-1594

## 「しまっちんぐ2016(秋)」参加民間企業等 募集要領

「しまっちんぐ2016(秋)」への参加を希望する民間企業等を以下の要領で募集します。

## 1. 趣旨

国土交通省では、離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を提供し、離島の活性化につなげる「しまっちんぐ」の取組を進めています。今年度は、平成28年10月29日(土)に「しまっちんぐ2016(秋)」を開催します。そこで、「しまっちんぐ2016(秋)」への参加を希望する民間企業等を募集します。

## 2. 日時・場所・内容

日 時：平成28年10月29日(土) 13:00~17:30(予定)

場 所：ヤフー株式会社コワーキングスペース「LODGE」

(東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町18F)

内 容：参加離島のプレゼンテーション、企業のプレゼンテーション、マッチング交流会 など

## 3. 参加資格

(1) 日本国内に事務所を持ち、国内で活動を行っている企業・団体。(組織・法人形態は問わない。)

(2) 以下のいずれにも該当しない企業・団体であること

- ① 法人等が、暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。)であるとき又は法人等の役員等(個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所(常時契約を締結する事務所をいう。)の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。)が、暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)であるとき。
- ② 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- ③ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- ④ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

#### 4. 応募方法

「しまっちんぐ2016(秋)」特設サイト (<http://shimatching.mlit.go.jp/>) 内のエントリーフォームに「企業等名」「企業等HPのURL」「担当者部署」「担当者氏名」「メールアドレス」「主な事業内容」「特に連携したい離島」等の必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。

なお、本イベントは離島と企業をつなぐ手法・体制（プラットフォーム）の調査検討の一環として実施しているため、企業等の事業内容が調査検討の主旨に添わないと事務局が判断した場合、参加申込みをお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。

#### 5. 応募締切：10月27日（木）12：00

#### 6. 参加費：無料

#### 7. 離島と企業をつなぐ「しまっちんぐ」事務局連絡先

（「しまっちんぐ2016(秋)」のイベント運営、参加申込等に関すること）

株式会社JTB総合研究所 TEL：03-6722-0697 （担当：上田嘉通、小坂典子）

E-mail: [ueda@tourism.jp](mailto:ueda@tourism.jp), [kosaka@tourism.jp](mailto:kosaka@tourism.jp) <<http://tourism.jp>>

※「◎」を「@」に置き変えてください。

（「しまっちんぐ」の取組、取材等に関すること）

国土交通省国土政策局離島振興課 TEL:03-5253-8421 （担当：掛井孝俊、中村恭子）

# しまっちゃんぐ2016 (秋) 参加離島地域の概要 ①

島名 (都道府県・市町村)	人口 (平成28年 4月1日 時点)	位置	面積	産業	
1 利尻島 (北海道、 利尻富士町・利尻町)	4,826人 うち利尻町 2,189人	北海道の北端・稚内市から西方約53kmの日本海に浮かんでいるように見える島、「利尻島」の西南端に位置し、島の中心には秀峰利尻富士(1,721m)がそびえたっています。稚内港からフェリーで利尻島の鴛泊(おしどまり)港へ約1時間40分で到着します。 北緯45度10分、東経141度11分	面積: 利尻島 182.14km <sup>2</sup> 、 うち利尻町 76.49km <sup>2</sup>  周囲: 東西21.5km、 南北11.8km	漁業と観光が主です。漁業は、「利尻昆布」やウニ漁を主体とする根付漁業と、タコやカレイを主体とする沿岸漁業が主流になっています。観光は、名勝・名所を見直し資源開発を試みるようになり、昭和40年には「利尻・礼文国定公園」昭和49年には「利尻・礼文・サロベツ国立公園」に指定されました。 春から夏にかけては数多くの高山植物が咲き、リシリコマドリをはじめ多くの野鳥がさえずる自然の宝庫です。 離島という地理条件をフルに生かし、「未来に誇れる町づくり」をめざすために、基幹産業である水産業・観光産業の振興を始め、生活環境の整備を重点とし、住んでよかったと実感できる、魅力あるふるさとづくりを目標に町づくりを進めています。	
2 天売島 (北海道、羽幌町)	318人	北海道留萌振興局管内の苫前郡羽幌町にある羽幌港の西30kmの日本海に浮かぶ島です。島の東側に並んで浮かぶ焼尻島とともに羽幌町に属しています。羽幌の町から定期船があります。	5.50km <sup>2</sup> 、 周囲約12km	基幹産業である漁業では、ウニ、タコ、カレイ、ヒラメなどの新鮮な海産物が有名です。観光は、「暑寒別天売焼尻国定公園」内に位置し、天然記念物「海鳥繁殖地」ではウトウやケイマフリなど8種類100万羽の海鳥が飛来し、バードウォッチャーの聖地として国内外に広く知られています。島民有志で組織する一般社団法人天売島おらが島活性化会議では、自然に恵まれた環境を生かし、シーカヤックや星空観察、ウニ獲り体験などの体験アクティビティの提供や、地域資源を生かした商品の商品開発に取り組むなど、未来を見据えた島おこし活動に精力的に取り組んでいます。	
3 佐渡島 (新潟県、佐渡市)	57,976人	東経138度 北緯38度 日本海上にあり、新潟からカーフェリーで2時間半、ジェットfoilだと65分で到着します。	855.7km <sup>2</sup>	生産高別に見るとサービス業や建設業。就業人口別で見ると、第一次産業(農業)の割合が高いです。観光資源としては、世界文化遺産登録を目指している佐渡金銀山をはじめ、国際保護鳥トキ・佐渡おけさ・鬼太鼓・能・花など豊富です。ダイビングやトレッキング、釣りを楽しみに通われている方も少なくありません。味覚は、マグロ・寒ブリ・イカ・南蛮エビ(甘エビ)などの海の幸、山菜・キノコなどの山の幸。おけさ柿・りんご・みかん・いちご・洋梨・黒いちじくなどの果樹。そして、世界農業遺産にも認定され評価の高いお米(佐渡コシヒカリ)があります。蔵元も多く、地酒ファンには垂涎の島だと言えるでしょう。近年は地産地消の取組みも熱心に行っています。	

# しまっちゃんぐ2016 (秋) 参加離島地域の概要 ②

島名 (都道府県・市町村)	人口 (平成28年 4月1日 時点)	位置	面積	産業	
4 佐久島 (愛知県、西尾市)	250人	西尾市一色地区から南に約8kmの距離にあり、三河湾のほぼ中央に位置しています。	1.73 km <sup>2</sup>	江戸時代から戦前には海運業を主産業としていましたが、現在の主産業は漁業と観光業です。三河湾は平均水深約9.2mの浅い海であり、また海底が泥土であるため、底引網による漁業が盛んです。オオアサリ(ウチムラサキ)が特産品であり、3月から5月には浜辺などでアサリ漁が行なわれます。昭和30年代には温州ミカンを島外に出荷していましたが、ミカン栽培が定着することはありませんでした。現在でも小規模な畑がありますが、その多くは島内で消費される自給用の野菜畑です。	
5 笠岡諸島 (岡山県、笠岡市) (高島, 白石島, 北木島, 真鍋島, 飛島, 六島)	合計:1,909人 高島:95 白石島:528 北木島:894 真鍋島:221 飛島:95 六島:76	笠岡諸島は岡山県の西南部に位置し、南は香川県、西は広島県に接しています。南北に帯状に点在しており、旅客船やフェリーによって、(所要時間は30~60分程度)結ばれています。	高島:1.05km <sup>2</sup> 白石島:2.96km <sup>2</sup> 北木島:7.49km <sup>2</sup> 真鍋島:1.49km <sup>2</sup> 飛島:1.35km <sup>2</sup> 六島:1.02km <sup>2</sup>	観光客を対象とした旅館や民宿などのサービス業が主流を占めています。特徴的な産業は、北木島における石材業であり、古くから北木石は大坂城の石垣や明治神宮、靖国神社の大鳥居などに用いられた名石として知られています。高度成長期には大きく発展し、最盛期には花崗岩を採掘する丁場の数が島内に約130箇所もありましたが、現在では2箇所のみとなっています。今後は、輸入石材に対抗するため付加価値の高い商品開発が重要となっています。	
6 大崎上島 (広島県、大崎上島町)	7,987人	大崎上島は瀬戸内海の中央、芸予諸島に位置します。島には5つのフェリーターミナルがあり、広島県の東広島市、呉市、竹原市、また愛媛県の今治市と結ばれています。便数も多く利便性が高いです。	43.11 km <sup>2</sup>	大崎上島町は、大崎町、東野町及び木江町が平成15年に合併し誕生しました。町木は「みかん」、町花は「パンジー」です。産業は、柑橘類を中心とした農業、栽培漁業および近海漁業、造船、鉛精錬が中心です。特産品は、いちご、上島トマト、温州みかん、ブルーベリーです。また、レモン栽培も盛んで、は日本一の生産量を誇る広島県下でも有数の生産地となっています。さらには、教育にも力を入れており、平成31年4月から県立の中高一貫校グローバルリーダー育成校(仮称)が開校予定です。	

# しまっちゃんぐ2016 (秋) 参加離島地域の概要 ③

島名 (都道府県・市町村)	人口 (平成28年 4月1日 時点)	位置	面積	産業	
7 忽那諸島 (愛媛県、松山市)	5,382人 (有人島9島 合計)	忽那諸島は、松山港 沖東西約20km、南北 約28kmの瀬戸内海 国立公園西部に位置 し、9つの有人島と多 数の無人島からなりま す。	44.75 km <sup>2</sup> (有人島9島合 計)	忽那諸島は柑橘栽培を主たる産業とする島です。かつては温州みかんや伊予柑が主な栽培品目でしたが、オレンジの輸入自由化による柑橘価格の低迷等により、様々な柑橘を栽培する農家が多くなっています。特に「まつやま農林水産物ブランド」認定品である、紅まどんな、せとか、カラマンダリンなどの柑橘は、都市部の青果市場でも高値で取引されており、この中でも全国で愛媛県が全出荷量の65%を占め、特に松山市の生産量が他の県内産地を圧倒している、カラマンダリンは完熟する時期が4月上旬で、栽培は無霜地帯かつ暖かい土地であることが望ましいとされており、忽那諸島は最適の地であると言えます。	
8 藍島 (福岡県、北九州市)	262人	北九州市の北の海上 に位置し、本土から直 線距離で4.2km。市営 渡船「こくら丸」で小倉 北区浅野から馬島経 由で約35分で到着し ます。小倉港までは、 JR小倉駅新幹線口か ら徒歩約5分です。	0.68 km <sup>2</sup>	島の主幹産業は漁業で、主に春には鯛・サワラ・コウイカ・サヨリ、夏から秋にはアワビ・ウニ・サザエ、冬はブリ、アジ、ヒラメ、ナマコなどが漁獲されます。また、特産品としては、サワラの加工品や乾燥ひじきなどが製造され、中でも塩蔵ワカメは北九州市の学校給食(8万食)に提供されています。平成28年度には、漁協が窒素ナノバブルを用いた高鮮度維持装置を導入したことにより、若手を中心としたグループによるサワラやアカウニなどのブランド化の動きが出てきています。	
9 杵岐島 (長崎県、杵岐市)	27,729人	杵岐は、福岡県と対 馬の中間地点で玄海 灘に面し、福岡県博多 港から郷ノ浦港まで西 北76km、佐賀県呼子 港から印通寺港まで 北26kmの位置にあり ます。	138.56 km <sup>2</sup>	農業・漁業といった第一次産業が盛んで、肉用牛、米、アスパラガスを基幹作物とし、その他、葉タバコ、イチゴ、メロン等が特産物です。特産品としては、杵岐焼酎が有名です。杵岐は麦焼酎発祥の地で、杵岐焼酎はWTO(世界貿易機関)から保護産地指定を受けています。肉用牛は、杵岐牛として商標登録され、特産品化しており、また海産物の特産品も多い島です。遺跡や史跡、豊富な観光資源を生かした観光も盛んな島です。	

# しまっちゃんぐ2016 (秋) 参加離島地域の概要 ④

島名 (都道府県・市町村)	人口 (平成28年 4月1日 時点)	位置	面積	産業	
10 中通島 (長崎県、新上五島町)	20,249人	新上五島町は、九州の西端、長崎県五島列島の北部に位置しています。本土には、高速船で約1時間半、フェリーで約2時間半であり、博多港、佐世保港、長崎港と結ばれています。	213.98 km <sup>2</sup>	五島うどん、かんころもち、豆ようかん、椿油、焼酎が有名です。特に五島うどんは、古くは遣唐使船の寄港地として上五島が活用されていたことから、うどん文化が伝承され、日本最古のうどんとも呼ばれているものです。麺の表面に椿油を塗るという島独特の手法で作られ、各メディアに取り上げられたことから、全国から注目を集めています。	
12 福江島 (長崎県、五島市)	35,413人	南に離れた男女群島を除けば、五島列島の南西端に位置します。交通アクセスがいくつかあり、飛行機でも来島可能です。	326.31 km <sup>2</sup>	漁業と農業が昔から盛んですが、近年はこれに加えて観光も主要産業となっています。農業は、畑作が中心で、肉用牛や葉たばこが主管作物となっていますが、最近ではブロッコリー、中玉トマト、高菜の産地化を進めています。また、ヤブ椿の自生が多く、日本有数の椿の島として知られ、椿油等、椿を活かした特産品づくり等に取り組んでいます。漁業においては、一本釣りはえ縄、定置網が経営の主体ですが、現在はマグロ養殖の基地を進めています。	
11 硫黄島 (鹿児島県、三島村)	357人	鹿児島県薩摩半島の最南端・長崎鼻から南南西約40kmに位置します。	11.74 km <sup>2</sup>	畜産を主な産業としています。温暖な気候の中、島の地形を生かした放牧により、特産の黒毛和牛の飼育に力を入れています。漁業は伊勢エビ漁が中心です。 一方で、昨年は日本ジオパークに認定されたこともあり、観光客が増加しています。また筍のブランド化にも取り組んでおり、成果があがりはじめています。	

# 離島と企業をつなぐ『しまっちゃんぐ』の概要

- 離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を提供
- 離島と企業との連携は、地域課題を解決する1つの手段
- 対話重視のマッチングにより、離島活性化のための事業につなげる

## 離島地域

- ・島を活性化したい
- ・島の魅力をもっと活かしたい
- ・外の企業と交流する機会が少ない

## 民間企業(島外)

- ・島と事業を立ち上げたいが、島のことが良くわからない
- ・島に貢献したいがつながり方がわからない

## しまっちゃんぐ

- ・マッチング・交流 (ワークショップ、交流会の開催など)
- ・情報発信・共有 (ポータルサイトの立ち上げ、取組事例の共有、PRなど)

### 離島と企業をつなぐプラットフォーム

課題解決

※ 離島と企業による事業の実施

離島の活性化

### ◆ポイント① 対話を重視

- ・ワークショップの開催
- ・コーディネーターによるサポート

### ◆ポイント② チームが組める

- ・「1離島 対 複数企業」、  
「複数離島 対 1企業」など  
プランに応じたチーム編成

### ◆ポイント③ ICTの活用

- ・ポータルサイトの立ち上げ

# 平成28年度の『しまっちゃんぐ』の取組予定

- 離島と企業の対話を重視し、離島と企業をつなぐ取組を段階的に行います。
- 具体的には、①離島の希望やニーズを掘り起こす「ワークショップ」の開催、②参加企業を募集する「特設サイト」の開設、③離島と企業が直接対話する交流・商談会「しまっちゃんぐ2016(秋)」の開催と3段階で実施します。
- 平成28年度からの新たな試みとして、事務局から民間企業のコーディネーターを各島に派遣し、現地で島内関係者を集めたワークショップを行い、離島のニーズの掘り起こし等を行う予定です。

## 1. ワークショップの開催【9月下旬～】

### ■ 離島の希望やニーズの掘り起こし

※今年度からの初の試み

- ・各島において、行政職員や事業者、地域おこし団体等のメンバーでワークショップを実施し、ニーズの深掘りや活性化プロジェクトを検討
- ・民間企業のコーディネーターを派遣し、島外目線で議論をサポート



現場での意見交換



ワークショップ

## 2. 特設サイトの開設【10月6日(木)】

### ■ 離島のニーズを公開し、企業を募集

- ・webサイトを立ち上げ、企業のエントリーを受付
- ・離島の概要やワークショップで議論した活性化プロジェクト等を公開

「しまっちゃんぐ2016(秋)」特設サイト



<http://shimatching.milt.go.jp/>

## 3. マッチング交流会の開催【10月29日(土)】

### ■ 離島と企業が直接対話する場の提供

日時：平成28年10月29日(土)  
 場所：東京都内  
 内容：離島のプレゼンテーション、マッチング交流会など

※昨年度は7つの離島関係自治体と39社43名の民間企業担当者の約60名が参加

昨年度の様子



商談会（事前に希望を募りセッティング）



交流会（特産品や観光振興など意見交換）

※マッチング交流会以降、活性化プロジェクトの事業化を目指します。